



大舞台から小学校・小さな
お祭り会場まで、さまざまな
場面で演奏を行いました。

Concert

～演奏会～



平成24年10月8日、iichiko総合文化センターiichikoグラウンダタにおいて音楽科「第48定期演奏会」を行いました。本学定期演奏会は、演奏を担当する学生だけでなく、曲目解説、当日のスタッフ等音楽科学生・教職員全員が一丸となつて作り上げていく演奏会です。オーケストラは総勢98名（在学生69名、卒業生ほか29名）の大分県立芸術文化短期大学管弦楽団、合唱団は合唱授業を担っている学生124名、指揮は森口真司准教授、曲目解説は専攻科理論コースの学生2名と小川伊作教授が担当しました。

「第48定期演奏会」を行いました

第一部はオーケストラと合唱合同でマスカー「作曲オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」から合唱曲を抜粋して演奏しました。愉快な酒盛りのシーンではオーケストラで選ばれた専攻科2年生重富紗也子さんのソロ、感動的な教会のシーンでは短大2年生齊藤美友子さんのソロとオルガンパート（電子楽器使用）も加わりたいへん盛り上がりました。

2年生吉元優喜乃さん竹内香穂さん（フルツフ3・4楽章）、専攻科2年生時田有美さん短大2年生蒲原光さん（フーランク）で、それぞれ持てる力を十二分に発揮して難曲を見事に弾ききりました。

第三部はオーケストラのみによるステージでレスピーギ作曲「ローマの松」を演奏しました。通常のオーケストラで使用される楽器以外にピアノ、チェンスタ、別編成の金管楽器群、鳥の鳴き声の録音などを使用するきわめて巨大な編成によるとても華やかな曲です。2階客席に配置された別動隊の金管楽器群が咆哮し客席を圧倒しました。最後はアンコールに「カヴァレリア・ルスティカーナ」の間奏曲を演奏して静かな余韻のうちに2時間を超える演奏会を締めくくりました。

地域巡回演奏会

毎年恒例の地域巡回演奏会を平成24年度も9月に行いました。学生・教員・スタッフ合わせて総勢61名で12日に豊後高田市田染小学校、13日に日田市東浜小学校を訪問しました。今回はピアノ独奏、オペラハイト、小編成オーケストラ、合唱による多彩なステージが繰り広げられ、普段は生の演奏に接する機会が少ない子供達に様々なジャンルの音楽を楽しんでもらいました。プログラムの最後をしめくくったのは短大1年生による女声合唱（指揮は指揮コース1年宮腰花秀）で、1年生にとっては初の舞台となりました。

2台ピアノのコンチェルト2曲をイタリアの巨匠による作品で挟みこむという意欲的かつ変化に富んだプログラムでしたが、裏方の学生さんたちの迅速な動きで舞台転換も滞りなく進み、来場された聴衆の皆さまにも飽きることなく学生達の熱のこもった演奏を楽しんでいただけました。

【学生たちの声】
●カヴァレリア・ルスティカーナ
◎尊敬する先輩や同級と歌えた事がとても良い思い出になりました。（音楽コース）
◎ソロばかりにとらわれていた私の音楽表現の中に団体でなされる音楽の力というものを改めて感じる事ができました。（管弦打コース）
◎男性パートは人数があまり



各コースの専門教員によるレッスン・授業をはじめ、著名な音楽家による公開レッスンや自身の練習の成果を発表する場を経験することで、実力と自信が身に付きました！

Lesson 音楽科

～授業関連～



期待に胸を膨らませたオリエンテーション

満開の桜がキャンパス内を彩る頃、入学したばかりの新入生たちに最初に行うのがオリエンテーションです。学科の説明や教員紹介、授業の取り方についてなど、これから始まる学生生活について、さまざまなレクチャーを行いました。丁寧に分かりやすく、個別指導も行っているため、初めての事で緊張感いっぱいながらも、これからガンバルぞ！という意気込みが伝わってくるような凛とした表情で、みなさん熱心に指導を受けていました。

声楽・ピアノ・管弦打の、特講。

音楽科のカリキュラムに含まれる特講は、声楽・ピアノ・管弦打があります。平成24年度は、声楽に瀬山眞寿子先生、ピアノに辛島輝治先生、管弦打は本学准教授森口真司先生による特講が行われました。



見られる、ことで成長する公開研究発表

公開研究発表は、専攻科の科目で公開のステージ上で演奏することにより、実地経験を積むことを目的としています。IとIIがあり、Iは専攻科1年生により学内で行われますが、IIは専攻科2年生により学外の音楽専用ホールで一般市民にも公開の形で行われ、学位申請のためのビデオ撮りも行います。

作曲コース作品発表を行いました！

作曲コースに在籍している学生の作品発表会を行いました。1年生は自主的な発表ですが、2年生は学内演奏、専攻科1年生は研究発表I、2年生は研究発表IIの審査を兼ねて

卒業演奏会・修了演奏会を開催しました

音楽科の集大成ともいえるイベントが「卒業演奏会・修了演奏会」です。平成24年度は3月20日と21日に開催しました。両演奏会とも、二年次（音楽科）

短大の卒業研究発表と専攻科の修了研究発表を2日間に分けて行いました。パワーポイントやピアノを使い、各人が探

新人演奏会出演が決まりました！

●アルゲリッチ音楽祭
齊藤美友子（声）短大2年
上村 梨世（打）短大2年
●ピアノ調律師協会主催
新人演奏会
吉元優喜乃（P）短大2年

客員教授声楽公開レッスンと特別講師による管弦打レッスン

数多くの世界的名演奏家達と共演をし、最も経験豊かな音楽家の一人と称されている小林道夫客員教授と、「第11回チャイコフスキー国際音楽コンクール声楽部門」で日本人初の第一位を受賞した佐藤美枝子客員教授による公開レッスンを



探求心あふれる理論コース研究発表

短大の卒業研究発表と専攻科の修了研究発表を2日間に分けて行いました。パワーポイントやピアノを使い、各人が探

求めたテーマについて発表、どれも興味深い内容となっていました。